

第1回(平成19年度)受賞者の紹介



① 行徳まちづくりの会 (行徳のまちづくりに対する事業提案)

他

「行徳ふれあい周回路整備事業」を市へ提案し、同事業の完成までの間、イベント活動によるPR活動、アンケートの実施、計画図の作成等、様々な協力を行った。このことにより、同事業の完成に貢献するとともに、市民意識の高揚に寄与した。



② 景観100選マップ作成プロジェクトメンバー (いちかわ景観100選マップの作成)

他

市民が選んだ「いちかわ景観100選」をPRするため、市民を中心としたプロジェクトメンバーによりマップを作成した。企画段階から携わり、構成や折り方等に工夫を凝らして、見やすい地図を作成した。

100選マップは好評を博しており、本市の景観資源を広く発信している。



③ 行徳てらまち会 (行徳寺町周辺景観まちづくり活動)

啓

行徳寺町周辺の住民によるまちづくり活動団体として、花いっぱい運動、親子まち歩き、回遊展への参加等、積極的な活動を行っている。これらの活動の成果として、地域の景観の向上に貢献するとともに、地元住民、学校、行政等の連携が深まっている。



④ 横川 貞夫氏 (妙典3丁目建築群による まち並み景観形成活動)

建

個人住宅、低層集合住宅、レストラン等の複数の建築物について、形状や色彩、植栽の設置等周辺の環境に配慮した整備を行った。このことにより、地域のまち並み景観の向上に寄与している。